

着任のごあいさつ

はじめまして。今年の4月に大阪から地域おこし協力隊としてやってきました大友悟です。歴史ある会津本郷焼の陶芸家として、町で暮らしたいと思い移住してきました。まだ住み始めて数か月ですが、仕事帰りに見た夕焼けがあまりにも綺麗で、“この町に住んでよかったなあ〜”と日に日に美里町のことが好きになっています。



▲本郷一高田間で見た夕焼け

陶芸 × 化学

会津美里町に来るまでは、化学メーカーで塗料の研究開発の仕事をしていました。新製品の開発をしたり、特許や論文などを書いていたのですが、あるとき同じ鉱物や色を扱う分野として、塗料と釉薬の成分がとても似ていることに気が付きました。元々、器は好きだったのですが、そこから“自分でも作りたい”、“陶芸家になりたい”と思うようになり、会津本郷焼で陶芸を学ぶために移住してきました。まだまだ始めたばかりで、ろくろに苦戦している毎日ですが、土に触れる喜びを感じながら流紋焼で働いています。3年間の活動を通じて化学知識を生かした自分なりの器を探求しながら、会津本郷焼や町の魅力を発信していきたいと思っていますので、皆さんどうぞよろしくお願いします。



▲実験風景 塗料開発と新色のチェック

CRAFT × TECH 東北プロジェクト

先日、日本の伝統工芸と国際的なデザイナーがコラボし、アート作品として展示する CRAFT × TECH というイベントが東京で開催されました。東北6県から各々1つの伝統工芸品が選ばれ、岩手県の南部鉄器、秋田県の川連漆器などと共に、福島県では会津本郷焼が選出されました。会津本郷焼はデザイナー吉本秀樹さんと協同して、雨を思わせる独特な釉薬の表情を持ったフロアライトの作品を展示しました。本作品はスタイリッシュでありながら、空間全体を飲み込むような迫力のある仕上がりで、見ている人も感嘆の声を漏らしていました。このイベントは東京だけではなく、6月にスイスのバーゼル、9月にロンドンを巡回する予定で、会津本郷焼が世界を飛び回って多くの人を魅了しています。



▲ CRAFT × TECH
東京の九段ハウスにて開催



▲会津本郷焼の作品
雨を連想したフロアライト

今月の協力隊

- 2019 年
 - ・奈良先端科学技術大学院大学 修士号 取得
 - ・日本ペイントホールディングス（株） 研究開発部 入社
- 2023 年
 - ・京都芸術大学 在学中 → 陶芸を学び始める
- 2024 年
 - ・会津美里町に移住



おおとも さとる
大友 悟

Instagram やってます→
是非見てください!

